

第10期 (2023年度)

ジャーナリズム公開講座 (全14回) 第7回

開催日時 8月24日(木) 18:30~20:30



オンライン配信 (Zoomウェビナー)

電通に忖度する大手メディアの実態

広告料に依存する国内大手メディアは、最大手広告会社・電通に逆らえない。その仕組みと、電通に忖度してきた大手メディアの実態を、主に原発広告や東京五輪を例に解説する。



【講師略歴】1962年東京都生まれ。89年博報堂に入社し、約18年間営業を担当する。2006年同社退職後、在職中に発生した損金補填にまつわる詐欺容疑で逮捕・起訴され1年間服役。出所後『懲役を知っていますか?』(学習研究社)で作家デビュー。東京電力福島第一原発事故を機に、原発安全神話を作った広告を調査し原発推進勢力とメディアの癒着を追及。また、憲法改正国民投票や東京オリンピックにおける大手広告代理店のメディアへの影響力の実態を発信するなど幅広く活動中。著書に『原発プロパガンダ』(岩波新書)、『東京五輪の大罪』(ちくま新書)など。YouTubeチャンネル「一月万冊」(フォロワー26万人)で、政治問題を独自の視点で解説している。

講師: **本間 龍** ノンフィクション作家

参加無料 要事前申込(先着200名様)

- ▶申込方法 グローバル地域センターのウェブサイト <https://www.global-center.jp>
または二次元コードから **8月23日(水)**までに
ウェビナー登録をしてください。
登録完了後に接続方法をご案内します。



▶お問い合わせ

静岡県立大学グローバル地域センター



Tel:054-245-5600 E-mail:nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp (担当:西)